放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: R5 年 2月 27日

事業所名 運動音楽特化型児童デイぽぷらの樹生野

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切である	10		適切だと思う	安全確保の為
	2	職員の配置数は適切である	10		仕事を負担なく 分担できている	規定順守の為
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	10		バリアフリー設置済	安心して使用できるよう点検を怠らない
業	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	1	難しく感じる	PDCAサイクルについて説明している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10			
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	10		公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	10		出来ている	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	10		週1回研修を 実施している	研修を行う事で知識向上を行うため
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	10		取り組めている	ニーズに沿った支援計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	10			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		全体で取り組めている	意見が凝り固まらないようにするため
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		配慮している	マンネリ化し満足度が低下しないようにする為
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	10		出来ている	児童の成長につなげる為
な支援	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	10		出来ている	現場の支援をより良いものにする為
の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	10		毎日の朝礼で 決めている	事故防止や良い支援を行うため
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	10		終礼後、情報共有 している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		記録は毎日記載 している	今後の当該児童の支援の参考にする為
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10		出来ている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	10			

				I		
関係機関や保護者との連	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	10	管理者、施設長 が参画している	他事業所との意見交換も大事な為	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10	職員さんとも情報共有出来ている	学校での様子も支援内容に必要な為	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	10	出来ている		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	10	出来ている	信頼関係に繋がるため	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障がい福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の情報 を提供する等している	10	情報共有出来で い る	信頼関係に繋がるため	
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けている	10			
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	10	時期的に難しくある	難しくある	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	10	月1回参加出来 て いる	地域の情報共有も出来る為積極的に参加している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	電話や手紙など で 伝えあっている		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	10			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10	細かく説明 できている	細かな疑問点改善の為	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	10	随時相談を 承っている	保護者様から感謝の言葉をいただいています	
保護	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	10			
者への説明	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	10	迅速に対応出来 て いる様に思う	保護者様との信頼関係向上に繋げています	
責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	10	SNSで発信 出来ている	更新頻度は短く発信しています	
	35	個人情報に十分注意している	10	 鍵付きロッカーで 保管している	信用問題、事業停止に繋がるため	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	10			
		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	10	イベントなどに 積極的に参加		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知している	10	周知出来ている	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	10	半年に1回 避難訓練実施	児童の安全を守るため
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	10	3か月に1回実施	職員の意識向上の為
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	10	記載し保護者様 の 許可を得ている	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	10	対応出来ている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	10	新人の職員にも過去の 事例を共有している	引き続き取り組んでいく